

# 平成 19 年度 八戸市職員採用試験案内 ( 大学卒業程度 )

募集受付期間		5月14日(月)～6月1日(金)
第一次試験	試験日	6月24日(日) AM8:00 受付開始
	試験会場	青森県立八戸高等学校

## 1 試験職種・受験資格

試験職種	職務内容	採用予定人員	受験資格
大学行政	行政事務	10名程度	大学を平成13年3月以降に卒業された方、または現在在学中で平成20年3月に卒業見込の方
大学土木	土木技術関係業務	1名程度	大学において土木技術課程を履修し、平成13年3月以降に卒業された方、または現在在学中で平成20年3月に卒業見込の方 履修科目の証明等を求めることがあります。
大学機械	機械技術関係業務	1名程度	大学において機械工学課程を履修し、平成13年3月以降に卒業された方、または現在在学中で平成20年3月に卒業見込の方 履修科目の証明等を求めることがあります。
大学電気	電気技術関係業務	1名程度	大学において電気工学課程を履修し、平成13年3月以降に卒業された方、または現在在学中で平成20年3月に卒業見込の方 履修科目の証明等を求めることがあります。
大学農業	農業技術関係業務	1名程度	大学において農業技術課程を履修し、平成13年3月以降に卒業された方、または現在在学中で平成20年3月に卒業見込の方 履修科目の証明等を求めることがあります。

大学とは、学校教育法に規定する大学(これに類するものを含み、短期大学を除く。)を指します。

上記の受験資格を満たすほか、日本国籍があり、活字印刷文の出題に対応できる方に限ります。

なお、地方公務員法第16条(欠格条項)の規定により、次の方はこの試験を受けることができません。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>イ 成年被後見人または被保佐人</li> <li>ロ 禁こ以上の刑に処せられ、その執行が終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者</li> <li>ハ 八戸市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者</li> <li>ニ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者</li> </ul> |
|--|

## 2 試験について

### (1) 日程・試験場等

試験区分	試験日	試験会場	合格発表	発表方法
第一次試験	平成19年6月24日(日)	青森県立八戸高等学校	7月中旬	受験者全員に合否を通知するほか、市庁本館・別館玄関及び市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。
第二次試験	平成19年8月上旬	八戸市庁内	9月上旬	

第一次試験の集合時間等は、受験票に記載してあります。

### (2) 試験方法

試験職種	第一次試験(マークシート方式)	第二次試験
大学行政 大学土木 大学機械 大学電気 大学農業	教養試験 (120分)	専門試験 (120分)  論文試験 筆記試験  面接試験 集団討議面接及び 個人面接  職場対人適応性検査 マークシート

( )内の時間は、試験の実施時間(予定)です。

### (3) 試験種類・内容

試験種類	内容
教養試験	各試験職種の職員として必要な教養及び一般知能等についての試験
専門試験	職種に応じて必要な専門的な知識、能力等についての試験
職場対人適応性検査	職場における対人間関係の適応性の検査
論文試験	識見、判断力、思考力及び文章による表現力についての試験
面接試験	集団討議面接及び個人面接による主として人物についての試験

教養・専門試験は、次の別表「科目別出題分野」の範囲から出題します。

### [別表] 科目別出題分野

試験科目	出題分野	出題数	
教養試験	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能等	40題	
専門試験	大学行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策及び国際関係等	40題
	大学土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)及び土木施工等	30題
	大学機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学、機械設計、機械材料及び機械工作等	30題
	大学電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学及び情報・通信工学等	30題
	大学農業	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般及び農業経済一般等	30題

### 3 受験手続・受付期間について

受験申込用紙の請求先	申込用紙配布場所	八戸市庁 1 階案内、八戸市総務部人事課、南郷区役所及び各支所で配布します。閉庁日は、市庁別館 1 階巡視室で受け取れます。
	郵送で請求する場合	返信先を明記した返信用封筒（120 円切手を貼った A4 サイズのもの）を同封の上、 <u>郵送用封筒の表に「大卒募集要項請求」と朱書きの上、八戸市総務部人事課へ請求してください。</u> <u>郵送での申込用紙の請求は 5 月 25 日（金）必着分まで受付します。</u>
	ダウンロードする場合	八戸市ホームページ（ <a href="http://www.city.hachinohe.aomori.jp">http://www.city.hachinohe.aomori.jp</a> ）からダウンロードしてください。
申込方法	申込書を持参する場合	受験申込用紙に必要な事項を記入し、顔写真を貼り、受験票には氏名を明記の上、八戸市総務部人事課に提出し、その場で受験票を受け取ってください。受験票には切手を貼る必要はありません。
	申込書を郵送する場合	受験申込用紙に必要な事項を記入し、顔写真を貼り、受験票裏面にあて先・氏名を明記の上、返信はがき部分に 50 円切手を貼り、郵送用封筒の表に「試験申込」と朱書きして、 <u>必ず配達記録郵便又は簡易書留郵便で次頁のあて先へ郵送してください。</u> 申込書は折り曲げないようにしてください。 <u>配達記録郵便及び簡易書留郵便以外の郵便で郵送された申込用紙は受付しません。</u>
受付期間	<b>平成 19 年 5 月 14 日（月）～同年 6 月 1 日（金）</b> 郵送による申込は、6 月 1 日の消印のあるものまで有効とします。	
受付時間	<b>午前 8 時 15 分～午後 5 時（土・日曜日を除く）</b>	

受験票は、受付次第順次発送します。また、申込書を持参した方は、その場で受験票を発行します。

なお、郵送での申込をした方で、平成 19 年 6 月 11 日（月）までに受験票が返送されない場合は、大至急総務部人事課までお知らせください。

受験票は第一次試験に使用しますので、紛失しないように大切に保管してください。

### 4 合格から採用まで

（1）最終合格者は、職種ごとに作成される採用候補者名簿に成績順に登載されます。

なお、この名簿は最終合格発表の日から平成 20 年 3 月 31 日まで有効ですが、採用候補者の辞退等に備え採用予定者数より多く候補者が決定されることがありますので、名簿登載者全員が採用になるとは限りません。

（2）採用通知は、欠員等の状況により採用候補者名簿の順位に従い通知します。

（3）採用予定日は、平成 20 年 4 月 1 日以降となります。

## 5 試験結果の開示について

採用試験の結果については、八戸市個人情報保護条例第 23 条の規定により、口頭で開示を請求することができます。

開示請求できる人、開示の内容、開示期間等については次表のとおりです。

開示請求できる人	開示内容	開示の期間	開示場所
第一次試験受験者	第一次試験の順位及び得点	第一次試験合格発表の日から 1 ヶ月間	総務部人事課
第二次試験受験者	第二次試験の順位	第二次試験合格発表の日から 1 ヶ月間	

開示時間は、祝日・休日を除く月曜日から金曜日までの午前 8 時 15 分～午後 5 時までです。

開示を請求する際には、本人であることを確認するため受験票または運転免許証・旅券等本人の顔写真が添付された書類をご提出ください。

電話・電子メール等本人確認が困難な方法での開示請求には応じられません。また、未成年者の法定代理人である場合を除き、代理人への開示は行いません。未成年者の法定代理人が開示を請求する時は、当該法定代理人に係る身分証明書のほか、戸籍謄本等法定代理人であることを証明する書類も必要です。

## 6 その他

八戸市では「身体障害者を対象とした八戸市職員採用試験」を実施していますが、本試験も受験資格を満たし、かつ自力による通勤及び職務の遂行が可能であれば、身体に障害のある方も受験できます。身体障害者を対象とした採用試験の概要は後日発表の予定です。

その他、この試験についてご不明の点は、下記までお問い合わせください。

受験申込書の  
郵送請求・申  
込・お問い合  
わせは

### 八戸市総務部人事課人事研修グループ

〒031-8686 八戸市内丸一丁目 1 - 1  
TEL (0178) 43 2111 内線 136・137  
URL <http://www.city.hachinohe.aomori.jp>  
e-Mail [jinji@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:jinji@city.hachinohe.aomori.jp)

# 八戸市職員になると...

Q 1 八戸市ではどのような人を求めていますか？

また、採用試験合格から採用されるまで、どのようになっていますか？

A 1  
これからの八戸市職員となる人には、地方自治体の職員としての使命感と情熱、そして前例にとらわれない柔軟な思考と機敏な行動力が求められると思います。また、なによりも新しい発想に期待しています。  
採用試験合格から採用までの流れは前述のとおりですが、地方公務員法第 22 条第 1 項の規定により、採用から最低 6 ヶ月は条件附採用となり、この間勤務成績が良好な者について正式採用となります。

Q 2 配属・人事異動はどのようになっていますか？

A 2  
行政・事務職の場合、本庁の他、市民病院・下水道事務所・清掃事務所などの出先機関等へ配属されています。  
また、土木・機械・電気・農業の各技術職は、総務部・産業振興部・環境部・建設部・都市開発部などの部の中で、それぞれの技術を要する課へ配属されるのが一般的です。  
人事異動は毎年行なわれ、おおむね 3~5 年で他の部署へ異動します。特に行政・事務職の場合は、全く業務内容が異なる部署に異動することも多く、仕事に対する幅広い知識や適応力・柔軟性が求められ、技術職はその深い専門性と新しい知識を求める探求力が必要となりますでしょう。

Q 3 給与はいくらぐらいですか？

A 3  
給料の額は、八戸市の条例に基づき、初任給を基準にして決定されます。(職歴を考慮した加算措置があります。)  
毎月の給与は、原則としてその月の 21 日に支給されます。  
なお、給料のほか、期末手当(6月、12月)、勤勉手当(6月、12月)、寒冷地手当(11月から翌年3月までの各月)が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当・通勤手当・住居手当が支給され、また、勤務形態に応じて特殊勤務手当が支給されます。  
平成 19 年 4 月現在の大学卒の初任給基準額は、170,200 円です(税込みです。手当は含みません)。

Q 4 勤務条件はどのようになっていますか？

A 4  
勤務時間は基本的に 8:15~17:00(休憩 45 分)です。(原則 週 40 時間)  
休日は毎週土日、祝日、年末年始(12/29~1/3)となっています。ただし、勤務部署によっては多少異なる場合があります。  
また、年次有給休暇は、1 年間で 20 日(採用年は 15 日)あり、年 20 日を限度として翌年度へ繰越できます。  
他に夏季休暇や結婚休暇などの特別休暇、ボランティア休暇制度や育児休業制度などがあります。

Q 5 福利厚生制度はどのようになっていますか？

A 5  
住宅については、職員住宅や寮はありませんので、市条例に基づき、住居手当が支給されます。  
職員の健康管理については随時健康相談を行い、また、定期的な健康診断と勤務部署によっては予防接種を行っています。  
また、サークル活動やスポーツレクリエーション、地元の祭りである八戸三社大祭への山車参加などさまざまな活動を行っているほか、保養施設の利用助成、自家用車購入資金や住宅購入などの各種貸付事業も行っています。

## Q 6 研修制度にはどのようなものがありますか？

A 6

八戸市では、職員の資質向上を目的とした多彩な研修を行っています。

新採用職員には、公務員としての必要な基礎知識を学ぶための研修を前・後期の2回にわけて実施しています。

その後も職員の職務に応じた研修や政策形成研修、選抜または希望者公募による他の自治体（国・県）や研修機関への派遣研修を行っています。また、識見を高めるための海外研修も行っています。

### [ 参 考 ]

#### 平成 18 年度八戸市職員採用試験実施結果

職 種	採用予定	申込者数	受験者数	受験率%	第一次合格者	第二次合格者	最終受験倍率
大学行政	10	303	259	85.5	18	12	21.6
大学土木	1	32	19	59.4	2	1	19.0
大学電気	1	6	6	100.0	2	1	6.0
大学農業	1	6	6	100.0	3	1	6.0
計	13	347	290	83.6	25	15	19.3
短大事務	5	48	40	83.3	5	2	19.2
高校事務		61	56	91.8	6	3	
短大土木	1	6	5	83.3	2	1	6.0
高校土木		1	1	100.0	0	0	
大学保健師	2	8	8	100.0	4	3	3.7
短大保健師		3	3	100.0	0	0	
大学栄養士	1	1	1	100.0	0	0	5.0
短大栄養士		5	4	80.0	2	1	
身体障害者 (事務)	1	12	11	91.7	2	2	5.5
計	10	145	129	89.0	21	12	10.8
合 計	23	492	419	85.2	46	27	15.5

受 験 率 = 受験者数 ÷ 申込者数 × 100

最終受験倍率 = 受験者数 ÷ 第二次合格者数

#### 平成 18 年度出題課題

論文試験課題 「災害対策における行政と地域住民の役割について」

集団討議面接課題 「カタカナ語の功罪について」

試験会場（八戸高校）案内略図



試験会場 青森県立八戸高等学校  
 八戸市長者4-4-1  
 電話0178-44-0916

交通案内 八戸駅よりタクシーで約20分  
 本八戸駅よりタクシーで約15分  
 本八戸駅より八戸市営バス「大杉平営業所行」⇒「大杉平営業所」下車徒歩約3分  
 八戸駅より八戸市営バス 榎城大橋経由の「三日町行」・「旭ヶ丘営業所行」・「ラピア行」⇒「平中通」下車徒歩約6分  
 南郷（市野沢）より南郷バス「小中野バスセンター行」・「八日町行」⇒「八高前」下車徒歩約1分

※ この他にもあります。詳しくはお問合せください。

## 受験申込の際の注意事項

- 1 必要事項に記載漏れのないように提出前に確認のこと。
- 2 署名は自筆で。
- 3 受験票を郵送希望の方は、50円切手を忘れずに。

## 試験を受ける際の注意事項

- 1 忘れ物をしないこと（受験票に書いてあるもの）。
- 2 遅刻をしないこと（受験できないことがあります）。
- 3 送迎を除き、自家用車での来場は禁止。  
また、近隣の商店等への迷惑駐車厳禁。  
（毎年苦情が寄せられています）
- 4 試験会場の敷地内は禁煙（喫煙場所はありません）。
- 5 ごみは持ち帰ること。
- 6 公務員志望者として、モラルある行動をすること。